

2020年12月23日

## 麻布大学、フィールドワークセンターを新設

～島根県美郷町に研究拠点を置き、2021年4月から運用開始～

麻布大学

麻布大学（学長：浅利昌男、本部：神奈川県相模原市、URL：<https://www.azabu-u.ac.jp/>）は「フィールドワークセンター」を島根県美郷町に新設し、2021年4月から運用を開始します。

生命・環境科学部に設置されるフィールドワークセンターには、同学部の専任教員が常駐し、動植物の生態、食品、環境などの教育・研究を実施します。

麻布大学では、獣医学部 動物応用科学科 動物行動管理学研究室と長年にわたり研究交流のあった島根県美郷町と、2019年3月27日に、学術研究、研究成果の実用化とその普及啓発、情報発信、人材育成、産業振興、教育・文化の振興を目的に包括協定を締結しています。また、現在でも、卒業論文や修士論文の作成のため、学生が現地に滞在して研究を行っています。



麻布大学フィールドワークセンター

フィールドワークセンターでは、①動植物に関するフィールドワーク教育、②野生動物を用いたジビエ料理の加工技術教育、③食品衛生管理の国際基準「HACCP」の研究、を中心に取り組みます。特に、有害鳥獣被害対策の指導・支援の拠点として、獣医系・生命科学系大学としての麻布大学の特色を活かし、地域と連携した新たな教育研究に運用していきます。



野生動物（イノシシ）



フィールドワーク教育の様子

### <関連情報>

#### ●島根県美郷町について（美郷バレー構想）

<https://www.town.shimane-misato.lg.jp/>

### <参考情報>

#### ●麻布大学について

麻布大学は、今年2020年には創設130周年を迎える獣医系大学として二番目に長い歴史を持つ大学です。私立大学として動物学分野の研究に重点を置くトップクラスの実績を基盤に、新たな人材育成に積極的に取り組んでいます。

本学は、獣医学部（獣医学科、動物応用科学科）と生命・環境科学部（臨床検査技術学科、食品生命科学科、環境科学科）の2学部5学科と大学院（獣医学研究科と環境保健学研究科）の教育体制に、学部生：2,492名、大学院生：81名が学んでいます（2020年5月1日現在）。1つのキャンパス内（神奈川県相模原市）で、人・動物・環境に関する教育・研究を実施している国内唯一の大学です。

麻布大学の概要：<https://www.azabu-u.ac.jp/about/>

生命・環境科学部：[https://www.azabu-u.ac.jp/academic\\_graduate/life\\_environmental/](https://www.azabu-u.ac.jp/academic_graduate/life_environmental/)

臨床検査技術学科：<https://azabu-rinken.amebaownd.com/>

食品生命科学科：<https://www.azabu-food.com/>

環境科学科：<https://azabu-enviro.amebaownd.com/>

#### ●本件のお問い合わせ先

##### <広報部門の連絡先>

- ・ 広報課 担当：栗末、有嶋
- ・ 電話：042-769-2032、メール：[koho@azabu-u.ac.jp](mailto:koho@azabu-u.ac.jp)
- ・ HP：<https://www.azabu-u.ac.jp/>